

高峰秀子 たかみね ひで子 映畫俳優、隨筆家。大正十三年二月、二十七日北海道

函館生れ、平成二十一年十一月二十八日歿（一九四一〇〇）。舊姓平山、

本姓松山。昭和四年映畫初出演、爾來五十四年の引退迄さまざま出演作

品多數。代表作「カキタムシ故郷へ帰る」、二十四年の瞳」、「浮雲」

等。夫は映畫監督松山善三。

著書『巴里心とりのる記』（昭和二十八年二月五日映画世界社。再刊

・二十年六月十五日創藝社、二十一年九月、二十五日河出書房「河出新

書」）、『まゆみまゆみ』（昭和二十一年五月、二十五日河出書房

「河出新書」）、『私のインタヴェュー』（昭和二十二年一月、二十五日

中央公論社）、『夢と希望―肢体不自由児童作品』（共編、昭和四十

一年一月二十一日北星堂書店）、『くまのびきの虫』（昭和五十二年八月

二十五日潮出版社）、『くまのくまのくまのくま』（昭和五十四年十一月、一

十五日潮出版社）、『私の梅原龍二郎』（昭和六十一年一月五日潮出

版社）等。